

国語採点基準

【注意】 この採点基準以外に問題がおこったときは、各学校で基準を設けて採点すること。

問題番号		正 答 [例]	採点上の注意	配点
一	1	㊦ 照	語として採点する。	各 1
		㊧ 縮		
		㊨ 軽		
	2	工		各 2
	3	ウ		
	4	早緑が、自分とけんかをしたことを後悔して、泣いていたということ。(32字)	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	2
	5	泣かないと思っていた六花を泣かせてしまい、困惑したから。(28字)	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	各 3
	6	I 部活のぐちを聞いてもらい、なぐさめてもらってスッキリしたい (29字)		
		II 部活の練習についていけず、つらい思いをして家でめそめそ泣いていた自分が責められている (42字)		
III 自分のことでいっぱいいっぱい、早緑の気持ちを考えず言った言葉で早緑をきずつけていた (42字)				
				21

問題番号		正 答 [例]	採点上の注意	配点	
二	1	㊶ さいやく	語として採点する。	各 1	20
		㊷ ちょうりゅう			
		㊸ しょうよう			
	2	イ		2	
	3	刻々と変化する世界の動向を正確に捉えた、質の良いメールマガジンやニュース。(37字)	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	4	
	4	深層		3	
	5	脳から発令し続けられる、その個体が生きながらえていくための「適正な動作」に従い、身体を駆使して活動しながら、敏捷に食物を摂取し、自らを維持存続させていく(76字)	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	5	
6	一世代・一個体にしか適用できない概念		3		
三	1	われて		1	9
	2	I 自分が納得するまで、時間をかけて何回も書きかえる(24字)	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	各 2	
		II 書く内容をすぐに思いつき、ただちに完成させる(22字)			
		III 間違いがほとんどなかった(12字)			
		IV 考えが足りないことがある(12字)			